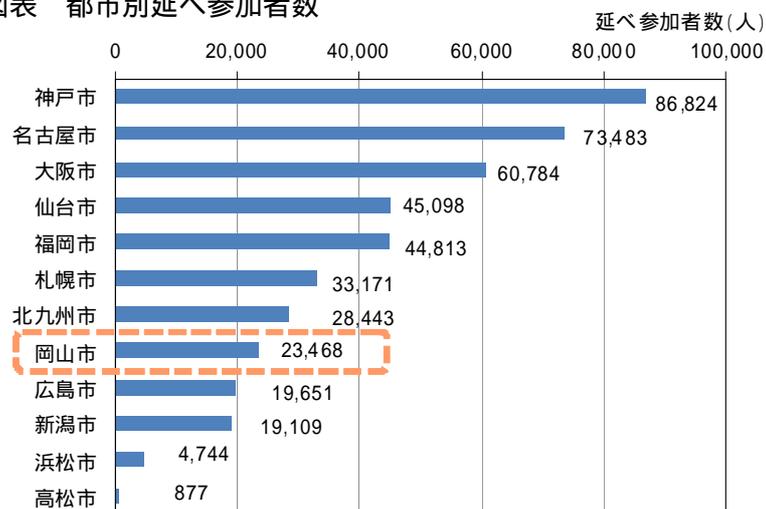


岡山市コンベンション戦略プラン

資料編

国内で開催された国際催事の状況

図表 都市別延べ参加者数



図表 都市別開催日数別件数

都市/日数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	15日	24日	25日
高松市					2						1	1			
広島市	7	3	5	4	1	1							1		
札幌市	19	19	18	11	6	4				1	1			1	
浜松市	1	2	1	1	1										
岡山市		4	5	2											
仙台市	3	27	30	8	3										
大阪市	14	14	17	4	3	1		1	1						
新潟市		9	2	1		1									
名古屋市	38	32	20	13	5	2	1					1			1
神戸市	25	17	22	6	5	1									
福岡市	81	29	27	14	2	2	2			2		1			
北九州市	21	9	13	5											
合計	209	165	160	69	28	12	3	1	1	3	2	3	1	1	1

図表 日数別参加者数

参加者数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	15日	19日	22日	24日	25日	合計
0-499	430	337	277	118	81	23	8	1	2	1	2	3	1		1	1		1	1,287
500-999	15	42	42	18	7	4	2												130
1,000-1,499	4	23	23	10	5	2				3				1					71
1,500-1,999	1	12	10	6	2	1			1										33
2,000-2,499		6	12	7	2														27
2,500-2,999		4	4	1															9
3,000-3,499		4	8	1		1													14
3,500-3,999			6			1													7
4,000-4,499		1	6	1		1													9
4,500-4,999		1	4	1													1		7
5,000-5,499			4	5															9
5,500-5,999			3																3
6,000-6,499			5	1	1	1													8
7,000-7,499			2																2
7,500-7,999								1											1
8,000-8,499			1	1															2
8,500-8,999			1																1
10,000-10,499		1	1					1											3
11,000-11,499			1																1
11,500-11,999			1																1
12,000-12,499				1															1
12,500-12,999			1																1
13,000-13,499												1							1
14,000-14,499			1	1															2
15,000-15,499			1																1
15,500-15,999			1																1
17,500-17,999			1																1
合計	450	431	416	172	98	34	10	3	3	4	2	4	1	1	1	1	1	1	1,633

アジア地域で開催される会議の増加

近年増えつつあるアジア地域会議

アジアにおける経済・学術の発展により、アジア域内を持ち回る会議(アジア地域会議)の件数は、この10年間で150件(2001年)から296件(2010年)へと、約2倍に増加している。アジアの成長の勢いにあわせ、この傾向は続くと思われる。

分野別では、医学、工学、材料関係の会議がいずれも増加傾向にあり、2010年の開催件数は2001年に比べ、約1.8~2.5倍である。また、IT関係やライフサイエンスもアジアにおいて勢いのある分野である。

なお、日本で開催された2,000人以上の国際会議の開催件数は、過去10年間で99件(2001年)から128件(2010年)へと増加している。

(ICCA統計等のデータによる)

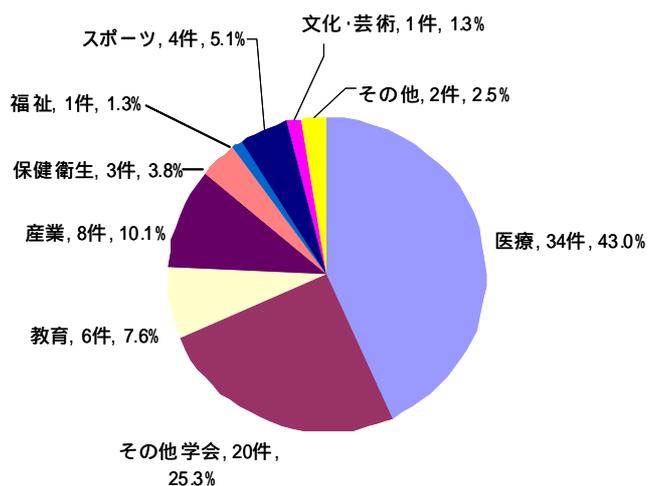
主催者アンケート調査の概要

アンケート対象と調査内容

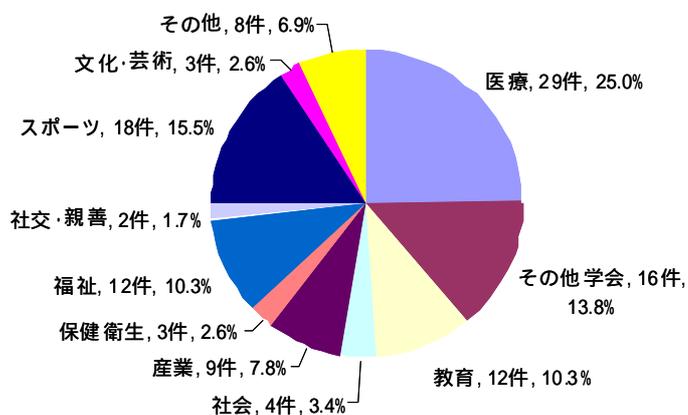
	調査方法	回答サンプル数	
主催者アンケートA	首都圏の主要なコンベンション主催団体(事業者団体、学会等)の事務局に調査票を郵送	79件 (対象コンベンション数93件 = 複数コンベンションを開催の団体あり)	
主催者アンケートB-1	岡山市で中四国大会以上の規模のコンベンションを開催した主催団体の事務局に調査票を郵送	65件	計116件
主催者アンケートB-2	岡山市で中四国大会以上の規模のコンベンションを開催した(平成20～23年度)主催団体の事務局に個別に回答依頼調査票中に主催者支出額の項目含む	51件	

コンベンションのカテゴリーと規模

図表 アンケートA カテゴリー別構成比



図表 アンケートB カテゴリー別構成比



アンケートBで回答のあった116件のコンベンションを、11の大会カテゴリー、および4つの大会規模で分類、集計した。

カテゴリー別では、医療の件数が最も多く29件、その後、スポーツ、その他学会、教育、福祉、産業と続く。

図表 コンベンションのカテゴリーと規模

大会カテゴリー		大会規模			
		国際	全国	西日本	中四国
医療	29	4	19	1	5
その他学会	16	6	8	0	2
教育	12	0	7	0	5
社会	4	1	3	0	0
産業	9	0	7	1	1
保健衛生	3	0	2	0	1
福祉	12	0	9	0	3
社交・親善	2	0	0	2	0
スポーツ	18	0	8	1	9
文化・芸術	3	0	3	0	0
その他	8	3	5	0	0
計	116	14	71	5	26

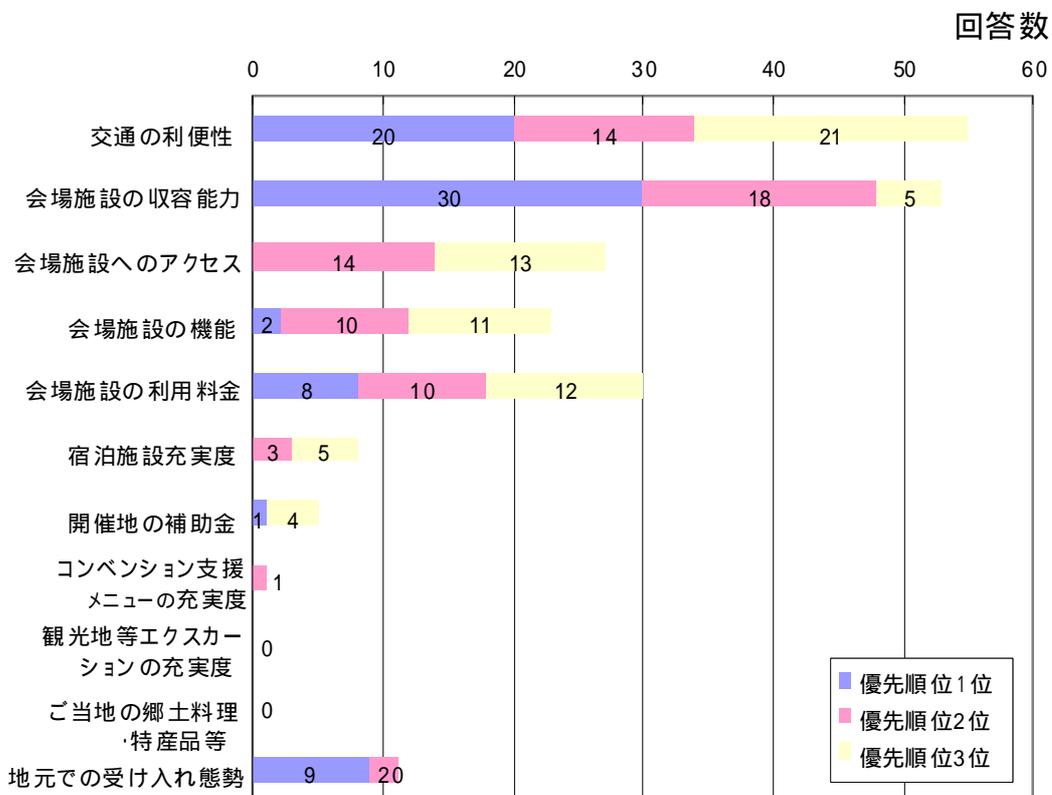
開催地の決定要因

図表 岡山市を開催地に決定した主な要因（自由記述、複数回答あり）

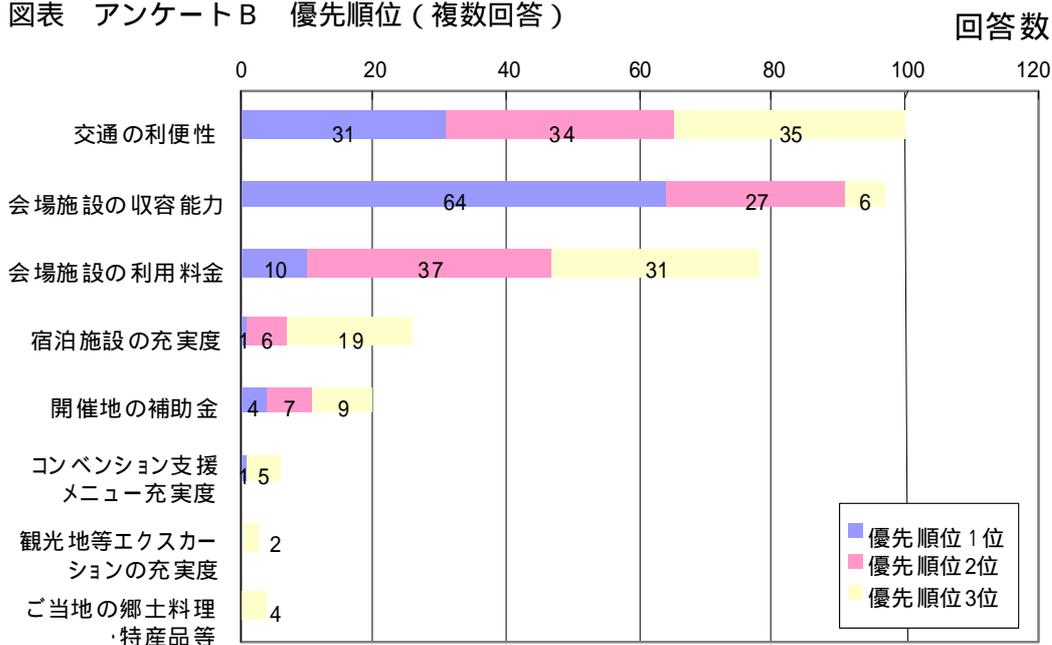
順位	要因	件数
1	交通の便のよさ	26
2	中国・中四国持ち回り(内訳:中国10、中四国3)	13
2	施設のよさ(規模、立地)	13
2	岡山大学があるから(主催、会長)	13
5	全国持ち回り	10
6	その他持ち回り	8
7	会長・理事長が決定	6
7	宿泊のよさ	6
9	本部・運営委が決定	3
9	観光地がある	3
9	教育関係がさかん(教育県岡山)	3
12	主催者の勤務地	2
12	岡山で開催したことがなかった	2
12	毎年開催・過去に開催	2
15	国民文化祭にあわせて	1
15	統計学の拠点	1
15	商工会議所の先進的取り組み	1
	合計	113

コンベンション開催地選定で重視する要因の優先順位

図表 アンケートA 優先順位（複数回答）

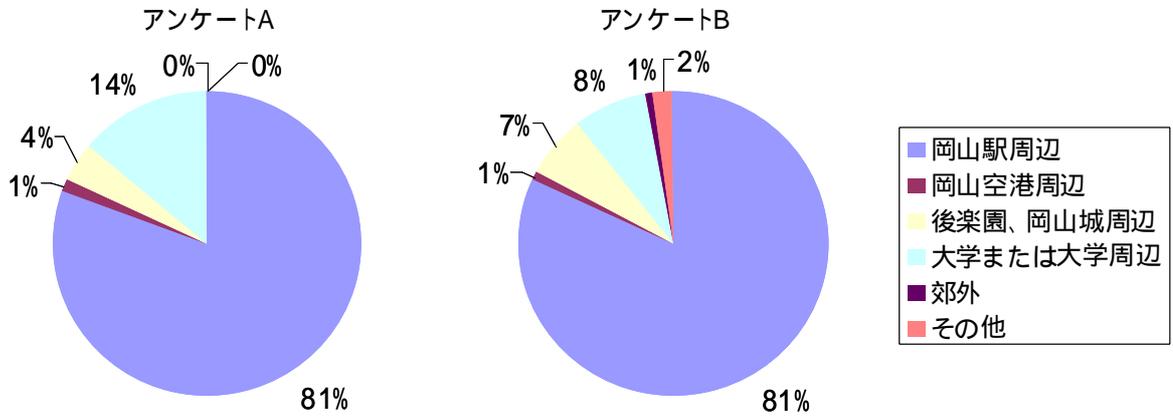


図表 アンケートB 優先順位（複数回答）



岡山市内でコンベンションを開催する場合に希望するコンベンション施設の所在地

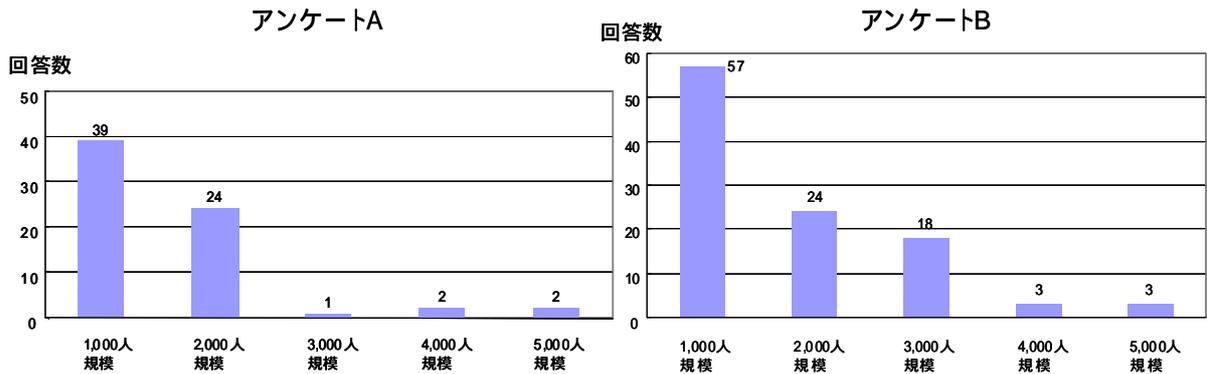
図表 コンベンション施設の立地



どのような会場・設備・周辺環境があれば、本市でコンベンションを開催したいか

図表 大ホールの規模（収容可能な人数）

1,000人規模 / 2,000人規模 / 3,000人規模 / 4,000人規模 / 5,000人以上



ハード面に関するニーズのカテゴリー・規模別シミュレーション

アンケート A、B の個別回答から、カテゴリー・規模別にサンプルを抽出して、施設面でのニーズのシミュレーションを行った。現在の本市のコンベンション施設をより向上させるといふアンケートの趣旨から、参加者規模 1,000 人以上（最も利用されている岡山コンベンションセンターの 1 室あたり最大収容人数を超える規模）に絞ってサンプルを抽出した。

アンケート A

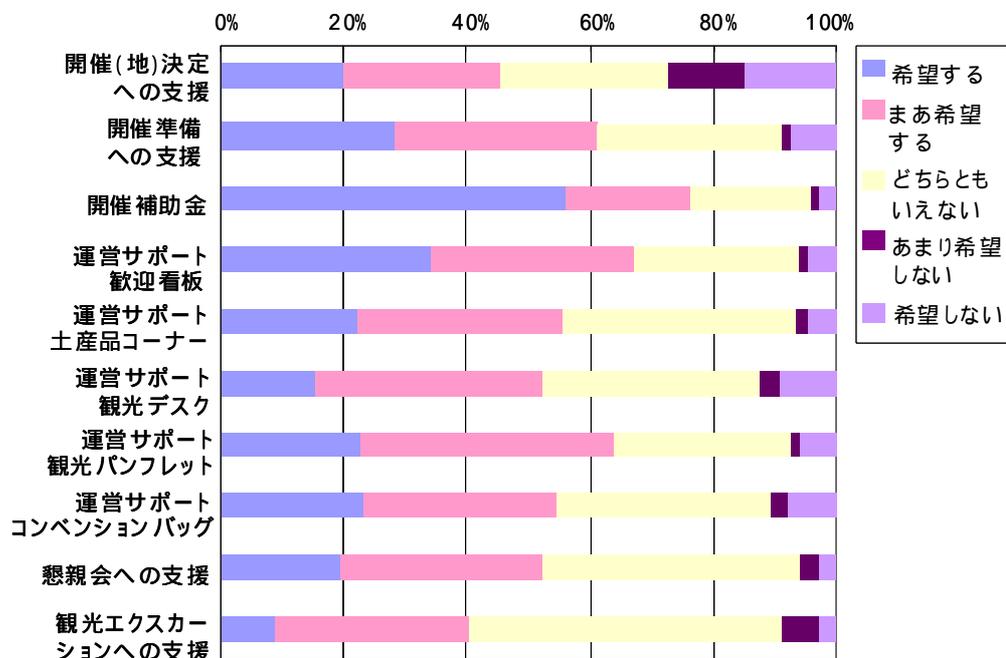
カテゴリー・規模			開催選定	施設の内容・規模のニーズ				
カテゴリー	大会規模	参加者規模 (人数)	優先順位 1位	大ホール (人数規模)	展示会場 (面積)	分科会 (会場数)	懇親会場 (規模)	懇親会場 (人数)
医療	全国大会	1,000	施設収容能力	2000名	1000㎡	6~7	~ 1000㎡	150
医療	全国大会	1,200	施設収容能力	1000名	1000㎡	4~5	~ 1000㎡	100
医療	全国大会	2,000	施設収容能力	1000名	1000㎡	6~7	~ 1000㎡	500
医療	全国大会	2,000	交通利便性	2000名	2000㎡	6~7	~ 1000㎡	
医療	全国大会	3,000	施設収容能力	2000名	3000㎡	10~11	~ 1000㎡	
医療	全国大会	5,000	施設収容能力	2000名	3000㎡	10~11	2000㎡以上	400
医療	全国大会	11,000	施設収容能力	2000名	2000㎡	12以上	3000㎡以上	
医療	全国大会	30,000	施設収容能力	5000名	5000㎡	12以上	3000㎡以上	
その他学会	全国大会	2,000	施設収容能力	1000名	1000㎡	10~11	~ 1000㎡	300
その他学会	全国大会	2,500	施設収容能力	2000名	1000㎡	1~3	~ 1000㎡	100
その他学会	全国大会	4,000	施設収容能力	5000名	5000㎡	12以上	2000㎡以上	400

アンケート B

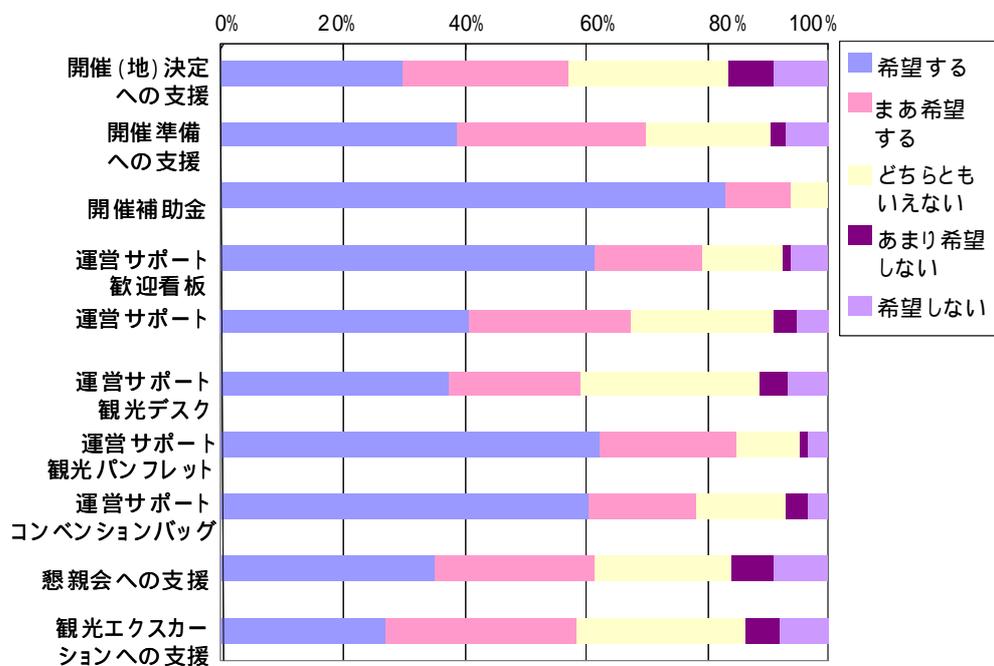
カテゴリー・規模			開催選定	施設の内容・規模のニーズ				
カテゴリー	大会規模	参加者規模 (人数)	優先順位 1位	大ホール (人数規模)	展示会場 (面積)	分科会 (会場数)	懇親会場 (規模)	懇親会場 (人数)
医療	国際大会	2,000	施設収容能力	2000名	1000㎡	6~7	2000㎡以上	
医療	国際大会	6,000	交通利便性	2000名	3000㎡	8~9	2000㎡以上	1,500
医療	全国大会	1,000	施設収容能力	3000名	3000㎡	10~11	2000㎡以上	3000
医療	全国大会	2,500	施設収容能力	4000名	5000㎡	6~7	2000㎡以上	
医療	西日本大会	1,500	施設収容能力	2000名	2000㎡	8~9	2000㎡以上	
その他学会	国際大会	1,000	施設収容能力	1000名	1000㎡	10~11	~ 1000㎡	300
その他学会	国際大会	1,000	施設収容能力	1000名	1000㎡	8~9	~ 1000㎡	400
その他学会	国際大会	3,000	施設収容能力	1000名	2000㎡	12以上	~ 1000㎡	500
教育	全国大会	1,500	交通利便性	2000名	1000㎡	12以上	~ 1000㎡	250
教育	中四国大会	1,000	施設収容能力	1000名	3000㎡	6~7	~ 1000㎡	300
産業	全国大会	1,000	施設収容能力	2000名	1000㎡	4~5	2000㎡以上	1,000
産業	全国大会	2,000	施設収容能力	2000名	3000㎡	1~3	~ 1000㎡	1,200
福祉	全国大会	1,000	施設収容能力	1000名	1000㎡	4~5	~ 1000㎡	1,000
福祉	全国大会	3,000	施設収容能力	3000名	2000㎡	4~5	~ 1000㎡	1000
スポーツ	全国大会	1,000	施設収容能力	1000名	1000㎡	4~5	~ 1000㎡	
スポーツ	全国大会	2,000	施設収容能力	3000名	5000㎡	6~7	2000㎡以上	
スポーツ	中四国大会	1,000	交通利便性	3000名	4000㎡	8~9	~ 1000㎡	700

開催地に希望する支援・受け入れ体制

アンケートA



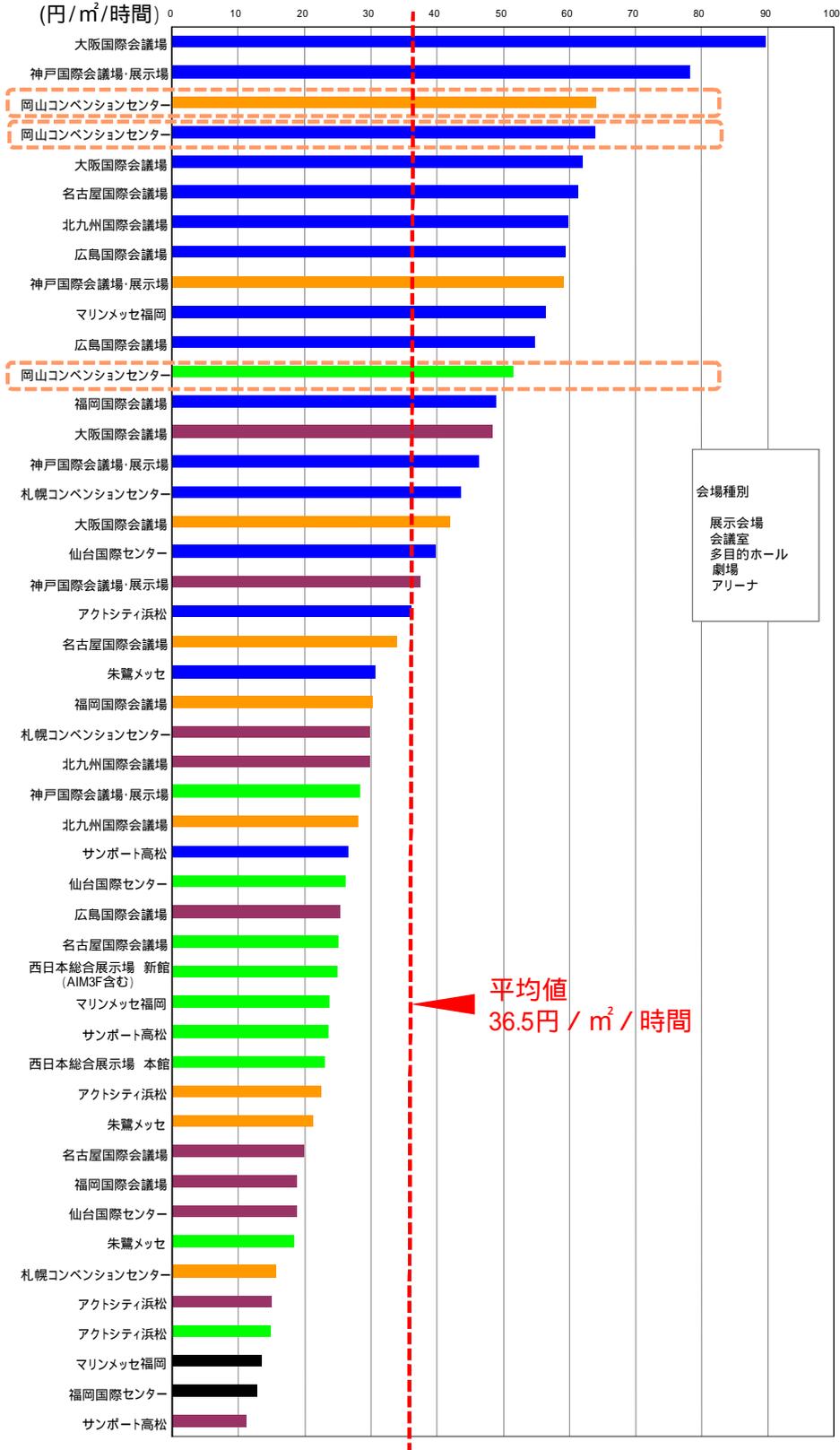
アンケートB



本市と国内主要コンベンション施設の現状

会場料金を面積と時間で割ることで、会場の付加価値の高さを比較することができる。

図表 会場種別ごとの平米時間単価（平米時間単価 = 会場利用料金 / 会場面積 / 利用時間）



図表 コンベンション施設の稼働率

青文字は80%以上、赤文字は50%未満の平均稼働率の施設会場

施設名	会場種別 合計面積 (㎡)	平均 稼働率 (H20-22)	稼働率 2008 (H20)年度	稼働率 2009 (H21)年度	稼働率 2010 (H22)年度	主要会場名	備考
アリーナ							
福岡国際センター	3,425	79.7	78.8	80.5	-	福岡国際センター	
マリメッセ福岡	851	77.9	81.5	74.3	-	サブアリーナ	施設全体
会議室							
北九州国際会議場	825	87.3	84.8	86.7	90.5	国際会議室	施設全体
アクティシティ浜松	2,330	87.0	87.7	86.8	86.5	31会議室	
マリメッセ福岡	786	77.9	81.5	74.3	-	大会議室	
岡山コンベンションセンター	1,770	71.8	68.6	72.3	74.4	コンベンションホール	施設全体
大阪国際会議場	3,363	69.1	71.4	69.2	66.7	会議室1001-1003	会議室全体
大阪国際会議場	3,363	67.7	73.2	70.9	59.1	特別会議場	
福岡国際会議場	2,144	63.1	65.2	61.0	-	国際会議室	
朱鷺メッセ	2,069	58.6	54.8	65.3	55.6	国際会議室	H22は3会場合算
サンポート高松	1,214	51.2	50.3	52.0	-	国際会議場	
広島国際会議場	1,860	48.3	69.9	36.1	38.8	大会議場 グリア	
札幌コンベンションセンター	2,315	47.8	49.4	51.5	42.4	特別会議場	
神戸国際会議場	1,961	45.3	49.0	41.0	46.0	国際会議室	H21,22は施設全体
神戸国際展示場	1,212	38.0	38.0	23.0	53.0	2号館3A	H18-20は1・2号館
広島国際会議場	1,860	34.6	34.2	34.6	35.1	国際会議ホール ヒマワリ	
名古屋国際会議場	3,835	16.9	16.9	-	-	国際会議室	
仙台国際センター	1,785	非公開	-	-	-	大会議場 橘	
劇場							
北九州国際会議場	534	87.3	84.8	86.7	90.5	メインホール	施設全体
アクティシティ浜松	3,336	80.6	80.9	85.9	75.0	大ホール	
大阪国際会議場	2,754	75.5	69.0	78.2	79.4	メインホール	
名古屋国際会議場	3,012	71.5	72.7	68.1	73.6	センチュリーホール	
サンポート高松	2,120	69.4	72.3	72.5	63.5	大ホール	
札幌コンベンションセンター	193	67.8	70.4	70.4	62.7	小ホール	
福岡国際会議場	1,000	63.1	65.2	61.0	-	メインホール	
神戸国際会議場	692	45.1	48.6	40.7	46.0	メインホール	H21,22は施設全体
広島国際会議場	1,504	42.7	49.9	35.6	42.5	フェニックスホール	
仙台国際センター	1,000	非公開	-	-	-	大ホール	
多目的ホール							
大阪国際会議場	2,600	80.9	81.8	82.6	78.3	イベントホール	
北九州国際会議場	530	87.3	84.8	86.7	90.5	イベントホール	施設全体
札幌コンベンションセンター	3,140	78.3	79.8	80.2	74.9	大ホール	
名古屋国際会議場	1,920	76.1	80.4	71.7	-	白鳥ホール	
岡山コンベンションセンター	925	71.8	68.6	72.3	74.4	イベントホール	施設全体
朱鷺メッセ	1,133	70.7	75.3	65.3	71.5	メインホール	H22は3会場合算
アクティシティ浜松	242	67.0	67.2	66.8	67.0	音楽工房ホール	
福岡国際会議場	1,320	63.1	65.2	61.0	-	多目的ホール	
神戸国際会議場	272	45.3	49.0	41.0	46.0	レセプションホール	H22は施設全体
展示会場							
マリメッセ福岡	9,100	77.9	81.5	74.3	-	多目的展示室	
名古屋国際会議場	2,375	73.4	82.0	68.4	69.8	イベントホール	
西日本総合展示場新館(AIM3F含む)	9,377	73.4	76.8	72.6	70.9	大展示場	施設全体
岡山コンベンションセンター	253	71.8	68.6	72.3	74.4	展示ホール	施設全体
西日本総合展示場 本館	7,140	66.7	67.1	69.9	63.0	大展示場	施設全体
朱鷺メッセ	7,800	56.1	55.9	65.3	47.2	展示ホール	H22は3会場合算
アクティシティ浜松	3,500	47.8	45.8	57.8	39.8	展示イベントホール	
神戸国際展示場	13,600	37.8	33.1	27.2	53.0	コンベンションホール	H18-20は1・2号館、H22は2号館
サンポート高松	556	36.4	34.4	38.4	-	展示場	
仙台国際センター	755	非公開	-	-	-	展示・レセプションホール桜	

競合都市の宿泊能力

図表 都市別の宿泊施設数及び室数

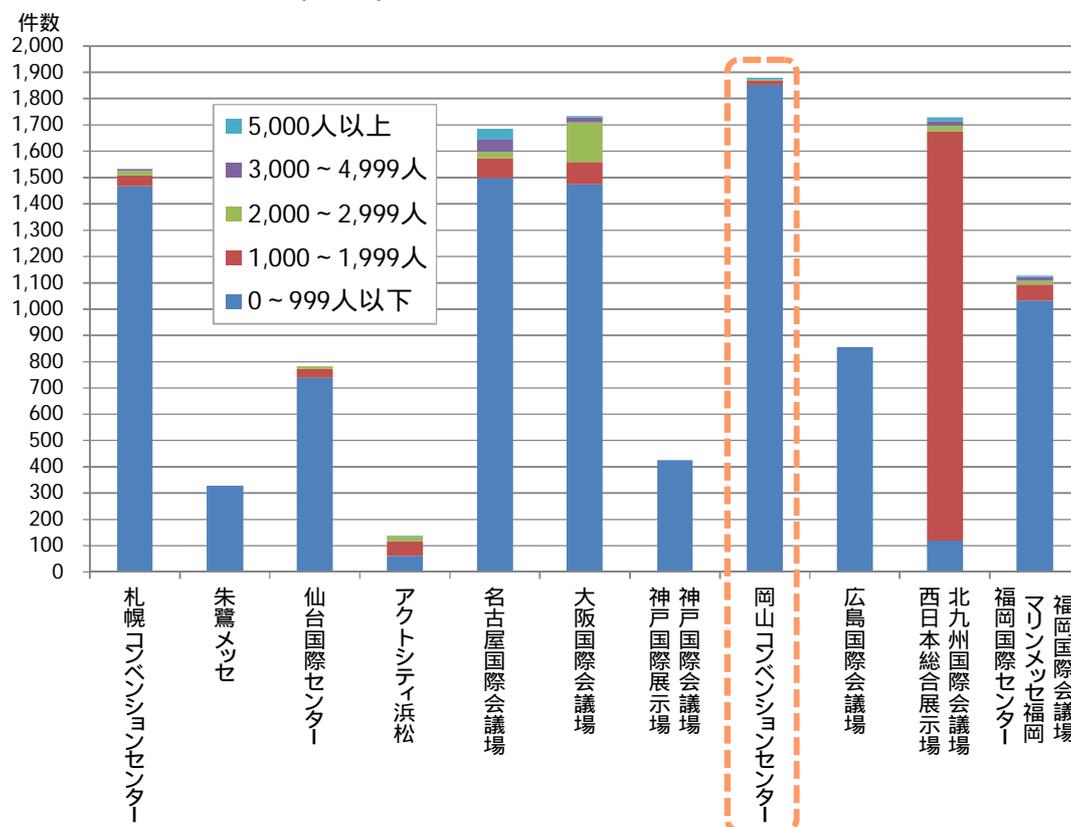
都市名	人口	施設数	シングル	ツイン	ダブル	トリプル	スイートルーム	和室	和洋室	合計
大阪	2,665千人	154	20,113	5,649	2,711	97	128	152	58	28,908
福岡	1,463千人	148	15,276	4,715	2,232	192	65	195	39	22,714
札幌	1,913千人	119	9,346	9,479	2,352	543	99	222	51	22,092
名古屋	2,263千人	135	14,983	3,586	2,649	54	98	147	10	21,527
広島	1,173千人	72	6,276	2,634	1,127	24	39	148	1	10,249
神戸	1,544千人	56	3,757	3,240	1,554	106	125	43	0	8,825
仙台	1,045千人	58	6,102	1,688	733	113	30	17	20	8,703
新潟	811千人	48	5,136	1,250	649	45	21	37	0	7,138
北九州	976千人	44	5,038	1,378	479	28	48	86	10	7,067
岡山	709千人	51	4,205	1,354	678	32	39	64	1	6,373
倉敷(参考)	482千人	19	1,199	597	285	86	9	32	0	2,208
高松	420千人	40	3,055	712	420	11	9	105	25	4,337
浜松	800千人	28	2,698	812	272	14	12	15	14	3,837

室数の多い順

注 「The Hotel Index 2011-2012」((社)日本ホテル協会)、「全国ビジネスホテルガイド」(実業之日本社)、Webサイトの「楽天トラベル」に掲載されているホテル、および岡山市提供資料をもとに調査分析した。
札幌のトリプル543室の内訳は、アパホテル&リゾート札幌の126室(フォースを含む)を筆頭に、札幌東武ホテル、ベストウエスタンホテル札幌中島公園、京王プラザホテル札幌等の室数を合計した室数。

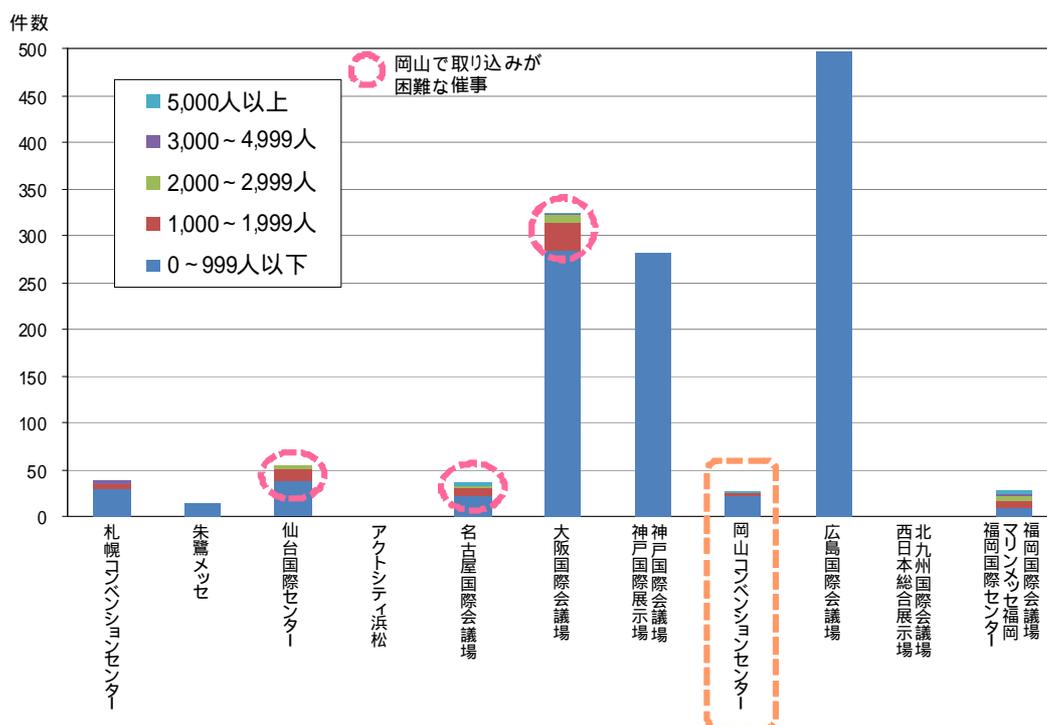
コンベンションの規模別の開催状況

図表 規模別の開催件数（合計）

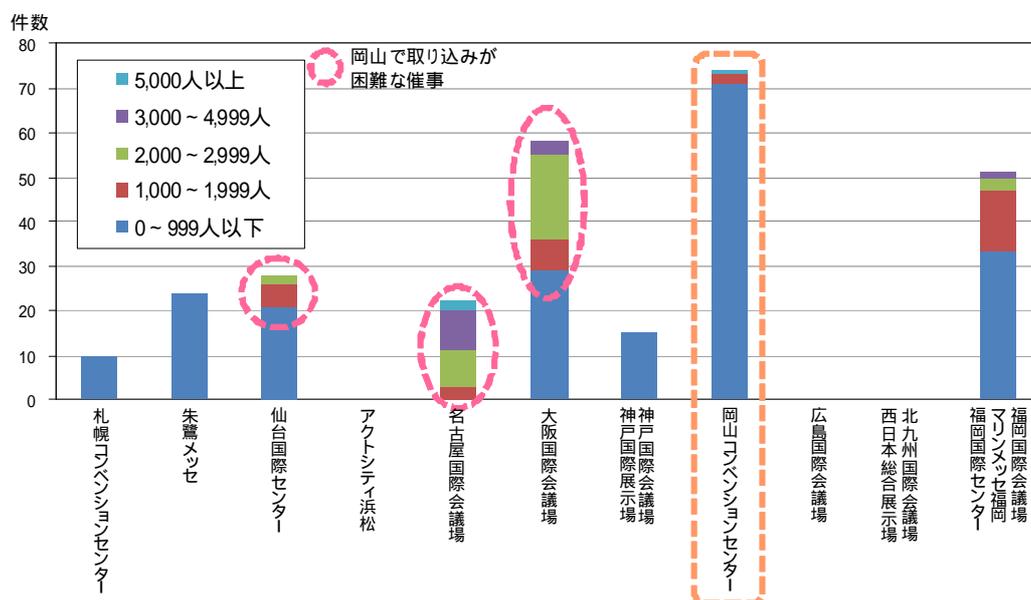


注 神戸国際会議場・展示場と広島国際会議場は、規模別件数不明のため、0~999人に集約した。

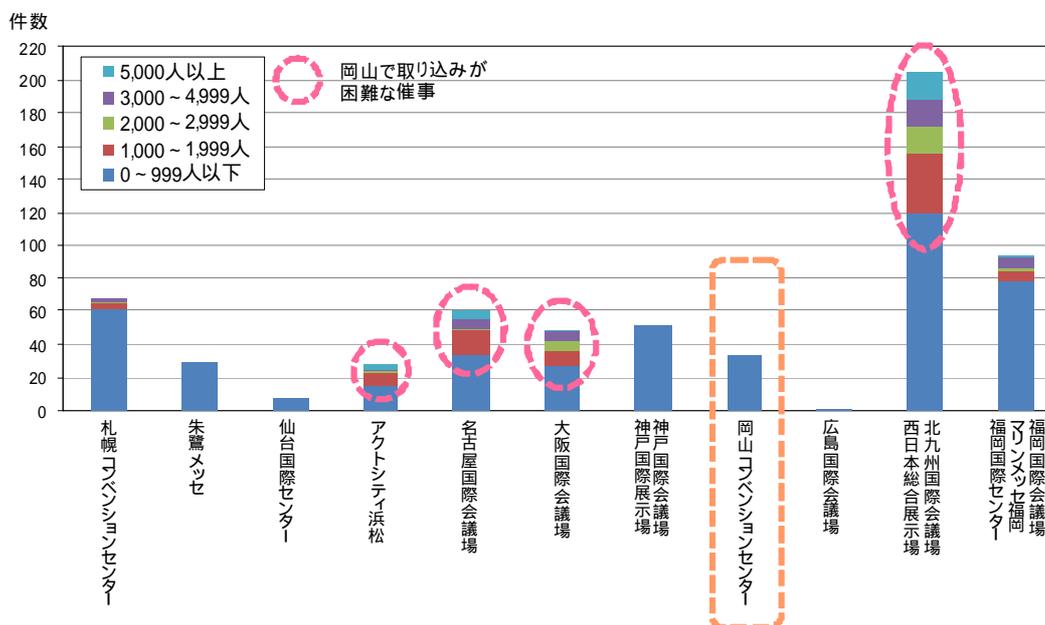
図表 規模別の開催件数（学会）



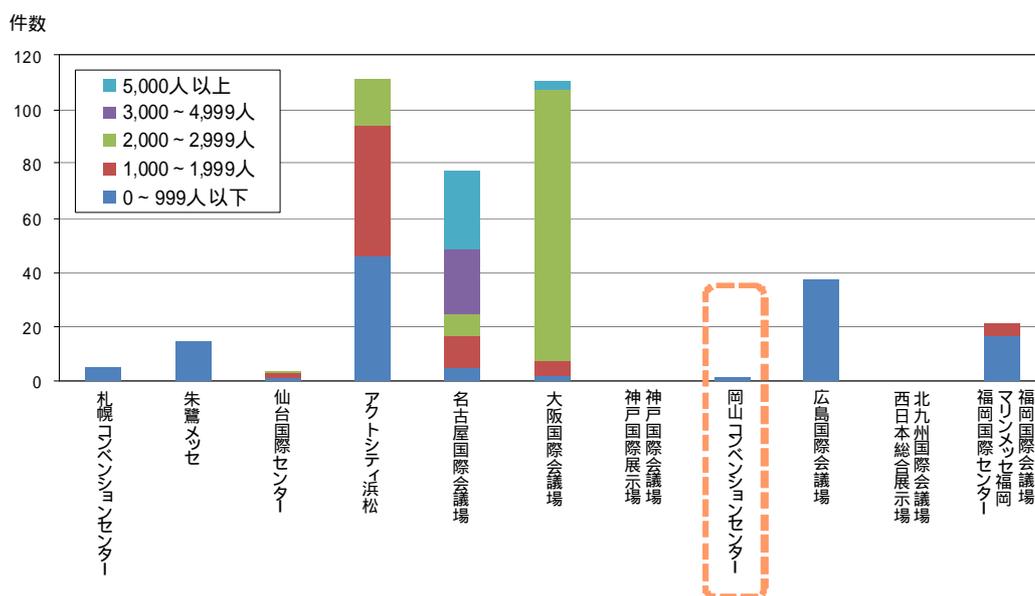
図表 規模別の開催件数（総会・大会）



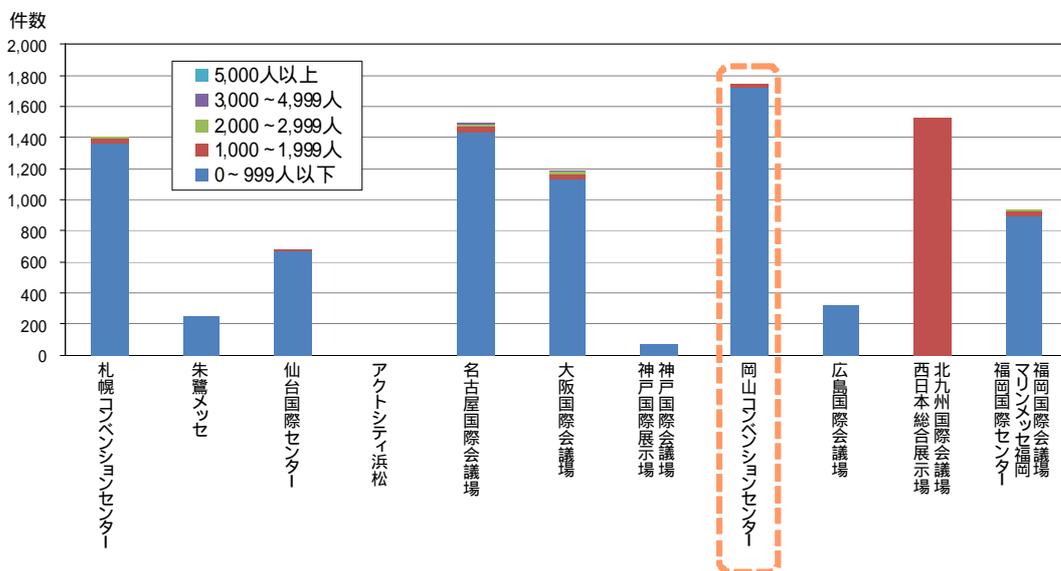
図表 規模別の開催件数（展示会）



図表 規模別の開催件数（コンサート・興行）



図表 規模別の開催件数（その他（試験・一般会議・研修会、卒業式等））



各都市の既存のコンベンション施設の機能評価

各都市の主要コンベンション施設の機能面の分析を踏まえた、本市の主要施設である岡山コンベンションセンター施設の評価は以下のとおりである。

図表 施設の機能評価 -1

施設名	機能評価				会場			アクセス	
	会場			アクセス	主要会場名	種別 (会議室、宴会場、多目的ホール、展示会場、劇場)	面積 (㎡)	空港から 主要駅から	
	会議施設 (観望席あり)	多目的 ホール	展示 会場						
札幌コンベンションセンター			×	○	特別会議場	会議室	692	新千歳空港から札幌駅経由で約60分 札幌駅から電車約23分徒歩8分	
					小ホール	劇場	193		
					大ホール	多目的ホール	2,607		
仙台国際センター	(平土間の大会場なし)		×		大会議場 橋	会議室	463	仙台空港から車で約50分 仙台駅から車で7分	
					展示・レセプションホール 桜	多目的ホール	755		
					大ホール	劇場	1,000		
朱鷺メッセ					メインホール	多目的ホール	1,133	新潟空港から車で20分 新潟駅から車で5分徒歩20分	
					展示ホール	展示会場	7,800		
					国際会議室	会議室	649		
アクティシティ浜松	(平土間の大会場なし)				31会議室	会議室	448	静岡空港から掛川駅までバス約30分 新幹線経由で浜松駅まで11分 浜松駅から徒歩5分	
					展示イベントホール	展示会場	3,500		
					音楽工房ホール	多目的ホール	242		
					大ホール	劇場	2,336		
名古屋国際会議場	(平土間の大会場なし)				国際会議室	会議室	500	中部国際空港から日比野駅まで特急35分徒歩5分 名古屋駅から日比野駅まで電車15分徒歩5分	
					白鳥ホール	多目的ホール	1,250		
					イベントホール	展示会場	1,920		
					センチュリーホール	劇場	3,012		
大阪国際会議場			×		会議室1001～1003	会議室	1,010	関西国際空港から大阪駅まで特急65分 / バス60分 大阪空港から大阪駅までバス30分 新大阪駅から福島駅まで電車10分徒歩5分 大阪駅から車で10分	
					特別会議場	会議室	393		
		隣接するリーガロイヤルホテル大阪と連携し施設機能を補完			イベントホール	多目的ホール	2,600		
					メインホール	劇場	2,754		
神戸国際会議場・展示場	(平土間の大会場なし)				2号館3A	会議室	450	関西国際空港から三宮駅までバス70分 大阪空港から三宮駅までバス40分 それぞれ市民広場駅まで電車10分徒歩5分 神戸空港から市民広場駅まで電車8分 新神戸から市民広場駅まで電車で12分 車で20分	
					国際会議室	会議室	387		
					コンベンションホール	展示会場	3,800		
					レセプションホール	多目的ホール	272		
		隣接する神戸ポートピアホテルと連携し施設機能を補完			メインホール	劇場	692		

図表 施設の機能評価 -2

施設名	機能評価			アクセス	会場			アクセス 空港から 主要駅から
	会場				主要会場名	種別 (会議室、宴会場、 多目的ホール、展 示会場、劇場)	面積 (㎡)	
	会議 施設 (劇場型含 む)	多目的 ホール	展示 会場					
岡山コンベンション センター				コンベンション ホール	会議室	745	岡山空港からバス30分 岡山駅から徒歩3分	
				展示ホール	展示会場	253		
				イベントホール	多目的ホール	595		
サンポート高松	(平土間 の大会場 なし)	×		国際会議場	会議室	400	高松空港からバス40分 高松駅から徒歩約3分	
				展示場	展示会場	400		
				大ホール	劇場	1,500		
広島国際会議場	(平土間 の大会場 なし)	×	×	大会議場 グリア	会議室	650	広島空港からバス70分 広島駅からバス20分車で15分	
				国際会議ホール ヒマワリ	会議室	600		
				フェニックスホー ル	劇場	1,504		
北九州国際会議場	(平土間 の大会場 なし)			国際会議室	会議室	216	北九州空港から バス約40分車で30分 小倉駅より徒歩5分	
				イベントホール	多目的ホール	530		
				メインホール	劇場	534		
西日本総合展示場 本館			大展示場	展示会場	5,520			
西日本総合展示場 新館			大展示場	展示会場	8,000			
マリンメッセ福岡	(平土間 の大会場 なし)			大会議室	会議室	410	福岡空港から車で15分 福岡空港から 博多駅まで地下鉄5分 博多駅からバス11分徒歩1分	
				多目的展示室	展示会場	8,000		
				サブアリーナ	アリーナ	851		
福岡国際会議場	隣接する福岡サンパレス と連携し施設機能を補完			国際会議室	会議室	420		
				多目的ホール	多目的ホール	1,320		
福岡国際センター				福岡国際センター	展示会場	3,425		

【施設の評価の凡例】

会議施設、多目的ホール、展示会場共通
 ……1,001㎡以上の会場を持つ施設(展示場は3,001㎡以上)
 ……1,000㎡以下の会場を持つ施設
 ……300㎡以下の中小規模施設、利用上の制約ありなど
 × ……会場なし
 (劇場型ホールなど：下線は座席数を㎡に読み替え)

【アクセスの評価の凡例】

……主要駅(新幹線停車駅)に直結
 ……在来線・地下鉄駅に直結
 ……駅からバス・車移動が必要

図表（参考） 12都市以外の施設の評価 -1

施設名	機能評価				会場			アクセス
	会場			アクセス	主要会場名	種別 (会議室、宴会場、多目的ホール、展示会場、劇場)	面積 (㎡)	空港から 主要駅から
	会議施設 (劇場を含む)	多目的 ホール	展示 会場					
つくば国際会議場	(平土間の大会場なし)		×	○	大ホール	劇場	1,256	東京秋葉原駅から 電車45分徒歩10分 東京駅から バス65分徒歩8分
					多目的ホール	多目的ホール	627	
					大会議室 101+102	会議室	507	
大宮ソニックシティ	(平土間の大会場なし)				国際会議室	会議室	349	羽田空港から電車64分 東京から大宮駅まで 新幹線約23分
					展示場	展示会場	804	
					市民ホール	多目的ホール	712	
					大ホール	劇場	2,505	
東京国際フォーラム					G409	会議室	206	羽田空港から有楽町駅まで 電車27分 徒歩1分 JR浜松町駅から 有楽町駅まで4分 東京駅から徒歩5分
					ホールB7	多目的ホール	1,400	
					展示ホール	展示会場	5,000	
					ホールA	劇場	5,012	
東京ビッグサイト					国際会議場	会議室	1,030	羽田空港からバス25分 東京駅から国際展示場駅まで 電車17分
					東1～6ホール	展示会場	51,380	
					レセプションホール	多目的ホール	1,700	
パシフィコ横浜					301～304	会議室	1,366	羽田空港より車で 約20分バス約40分電車約30分 東京駅から桜木町駅まで 電車31分徒歩12分 新横浜駅から桜木町駅まで 電車15分徒歩12分
					展示ホールA～D	展示会場	20,000	
					アネックスホール	多目的ホール	1,350	
					国立大ホール	劇場	5,000	
幕張メッセ					国際会議室	会議室	635	羽田空港からバス40分 東京駅から海浜幕張駅まで 電車約30分徒歩5分
					展示ホール1～8	展示会場	54,000	
					コンベンションホール	多目的ホール	1,390	
					イベントホール	アリーナ	3,098	

図表（参考） 12都市以外の施設の評価 -2

施設名	機能評価				会場			アクセス
	会場			アクセス	主要会場名	種別 (会議室、宴会場、多目的ホール、展示会場、劇場)	面積 (㎡)	
	会議施設 (劇場を含む)	多目的ホール	展示会場					空港から 主要駅から
グランシップ静岡					会議ホール	会議室	405	静岡空港から静岡駅まで バス約55分静岡駅から 東静岡駅まで電車2分徒歩3分 静岡駅から車で約20分
					展示ギャラリー1	展示会場	425	
					大ホール	多目的ホール	1,720	
					中ホール	劇場	1,209	
長良川国際会議場	(平土間の大会場なし)	×	×		大会議室	会議室	423	岐阜駅からバス20分車で10分
					国際会議室	会議室	300	
					メインホール	劇場	1,689	
国立京都国際会館	(平土間の大会場なし)				RoomA	会議室	950	関西国際空港から京都駅まで 特急75分 / バス95分 大阪空港から京都駅まで バス55分 国際会館前まで電車で20分
					イベントホール	展示会場	3,000	
					アネックスホール	多目的ホール	1,500	
					大会議場	劇場	1,840	
くにびきメッセ	(平土間の大会場なし)				国際会議場	会議室	616	出雲空港から松江駅まで バス25分 米子空港から松江駅まで バス40分 松江駅から徒歩7分
					大展示場	展示会場	4,018	
					多目的ホール	多目的ホール	686	
アクロス福岡	(平土間の大会場なし)		×		国際会議場	会議室	440	福岡空港から天神駅まで 電車11分 博多駅から天神駅まで 電車5分徒歩3分
					イベントホール	多目的ホール	700	
					シンフォニーホール	劇場	1,867	
長崎ブリックホール	(平土間の大会場なし)	×	×		国際会議室	会議室	355	長崎空港から長崎駅まで バス43分 長崎駅から浦上駅まで 電車2分徒歩5分
					大ホール	劇場	2,002	
別府ビーコンプラザ	(平土間の大会場なし)		×		国際会議室	会議室	405	大分空港から別府北浜まで バス35分さらに車で10分 別府駅から徒歩15分
					コンベンションホール	多目的ホール	2,756	
					フィルハーモニアホール	劇場	1,106	
沖縄コンベンションセンター	(平土間の大会場なし)	(アリーナ)	×		会議場 A1	会議室	516	那覇空港から車で40分バス80分 那覇バスターミナルからバス40分
					アリーナ	アリーナ	2,500	
					劇場	劇場	1,709	

各都市のコンベンション施設の開発状況

図表 施設の開発状況 -1

都市	開発事業名・施設名など	整備主体など	運営形態 事業スキーム	開業予定	整備の 方向	備考 (は出典)
宮城県 仙台市	仙台国際センター駅周辺 地区の機能強化に伴う仙 台商高跡地開発	仙台市 東北大学	民間による運営を基本 15～20年の定期借地権 を予定	2015年の東西線開業 の前年の2014年12月 供用開始	施設拡充・再 整備	H23 地下鉄 東西線(仮称)国 際センター駅周 辺整備の基本的 方向性(中間とり まとめ)(仙台 市)
東京都 大田区	(羽田空港跡地第1ゾーン) 産業交流施設 他施設との連携未定	大田区 (国、東京都、大田区、品川 区で移転問題を検討中)	公共主体、第三セクター 主体、民間主体の各案 あり	1～2年後に事業者選 定、設計 3～5年後に工事着手 6～7年後に竣工	新設	H22 羽田空 港跡地利用に関 する調査「国際 都市 おおた」に 寄与する第1 ゾーンの検討 報告書(大田区)
神奈川県 川崎市	富士見周辺地区整備 (スポーツ・文化複合施設)	川崎市 民間開発事業者も想定	H23年度 民間活力導入手法検討 調査中	2011～13年度 先行整備期間 (事業手法、実施方針策 定) 2014～17年度 前期整備推進期間 (スポーツ文化施設の施設 設計・整備) 2018～2021年度 後期整備推進期間 (市役所、区役所整備ほ か)	施設拡充・再 整備	H23 スポー ツ・文化複合施 設基本計画(川 崎市)
神奈川県 横浜市	MICE機能強化施設	横浜市	民間活力活用を検討 持続的な事業成立可能 性のある手法選択 (特区、再生緊急整備地 域活用等) 公共の財政負担が一定 程度必要	—	施設拡充・再 整備	H23 調査業務進行中
神奈川県 相模原市	米軍返還予定地における まちづくり・土地利用計画 に伴う コンベンション施設の開発	相模原市	—	10年後にまち開き予定	新設	H21 相模原 駅周辺地区まち づくり計画(相模 原市)
群馬県 高崎市	複合コンベンション施設	高崎市	公共あるいは民間等の 主体の計画未定 合併特例債など有利な 起債等を活用するととも に、県に対し支援を要望	2016年ごろ完成予定	群馬音楽セン ター(既存施 設)の老朽化 に伴う建替・ 機能拡充	H21 芸術・コ ンサートホール の建設検討につ いて(高崎市)
静岡県 沼津市	静岡県東部コンベンション センター 2013年夏 展示施設開業 予定 2014年夏 会議施設開業 予定	会議場 静岡県(7,095㎡) 展示場 沼津市(13,851㎡) 静岡県の土地は、開 発事業と県とで面積按 分共有	民間開発事業者が、県・ 市・民間施設を設計・建 設 県施設のうち公共部分 は、施設完成後、県が購 入し区分所有 市施設は、土地・建物と も市が所有 民間施設の一部(ホテル)は民間開発事業者 が管理・運営 県・市施設の運営は、公 募による指定管理者(予 定)	2012年夏 指定管理者公募 2013年夏開業	新設 (沼津市の既 存展示場キラ ムッセぬまづ を解体し、展 示場と会議場 を整備)	H20 静岡県 東部地域拠点施 設整備構想、東 部コンベンション センター整備事 業 事業提案募 集要項(静岡県・ 沼津市)

図表 施設の開発状況 -2

都市	敷地面積	機能			周辺環境、立地、アクセスなど	
		会議施設	多目的ホール	展示会場		
宮城県 仙台市	19,674㎡	【既存施設】 大ホール1,000㎡ 大会議場463㎡ 他	【既存施設】 展示・レセプションホール755㎡		仙台空港から車で50分 仙台駅から車で7分	
	【拡充面積】敷地面積 15,000㎡ 仙台市:10,710㎡ 東北大学:4,320㎡	【拡充施設】 会議室約500㎡を 3室以上	-	【拡充施設】 展示ホール 3,000～5,000㎡		
東京都 大田区	【A案】 32,500㎡ (屋外展示スペース及び駐車場を 除く) 【B案】 32,500㎡ (駐車場を除く) 【C案】 33,400㎡ (施設東側駐車場を除く)	-	-	【A案】 展示施設 3階建て延べ27,000㎡ (他に屋外展示スペース) 【B案】 6階建て延べ47,000㎡ 大・小展示ホール 【C案】 5階建て延べ42,000㎡ 大・小展示ホール (他にホテル)	京急電鉄天空橋駅直結 羽田空港から京急電鉄電車5 分・バス10分	
神奈川県 川崎市	180,000㎡ 川崎競輪場、川崎球場、市 民広場、富士見中学校、教 育文化会館、図書館、体育 館のあるエリア全体の再開 発	約2,000席のホール 約1,300席のアリーナ 公園 他			-	川崎駅からバス5分、徒歩20分
神奈川県 横浜市	-	【既存施設】 ・国立大ホール5,002席 ・301～304号室1,366㎡	【既存施設】 ・アネックスホール 1,350㎡	【既存施設】 ・展示場20,000㎡	東京駅よりJR東海道線横浜下 車みなとみらい線乗換みなとみ らい駅より徒歩3分 新幹線新横浜駅より電車で13分 羽田空港より車で約20分、バス で約40分	
	22,000㎡	【拡充施設】 大会議室 中・小会議室	【拡充施設】 大型パーティ対応可能な 多目的イベントホール	-		
神奈川県 相模原市	米軍返還予定地 170,000㎡	コア施設としてコンベンション開催施設 (アリーナ、展示施設、会議施設、多目的ホール等 防災機能を付加) コンベンション支援施設 (ホテル、飲食・物販系商業施設等について検討) さらに、350,000㎡の共同使用区域(憩い、スポーツ系)を検討			JR横浜線相模原駅前	
群馬県 高崎市	-	【既存施設】 群馬音楽センター ・劇場ホール1,932席(段床固定席) ・大ホール420㎡(平土間)ほか		-	JR新幹線高崎駅に連なる中心 市街地で検討中 東京駅からJR新幹線高崎駅ま でから約1時間 JR高崎駅東口徒歩約20分以内 (検討案から推定)	
	21,000㎡	【新規建替施設】 コンベンション、音楽ホール		-		
静岡県 沼津市	21,946㎡ 静岡県(7,095㎡) 沼津市(13,851㎡)	【会議場施設】 全体15,361㎡ メイン会議室946㎡ 大会議室452㎡ 中会議室142㎡×5室 (バンケットにも利用) 小会議室約60㎡×7室	【展示イベント施設】 全体8,841㎡ 展示場3,875㎡ 会議室約30㎡×2室 ギャラリー576㎡、サロン153㎡ など		JR沼津駅北口隣接 東京駅からJR新幹線三島駅ま でから約1時間 三島駅から電車で5分	

図表 施設の開発状況 -3

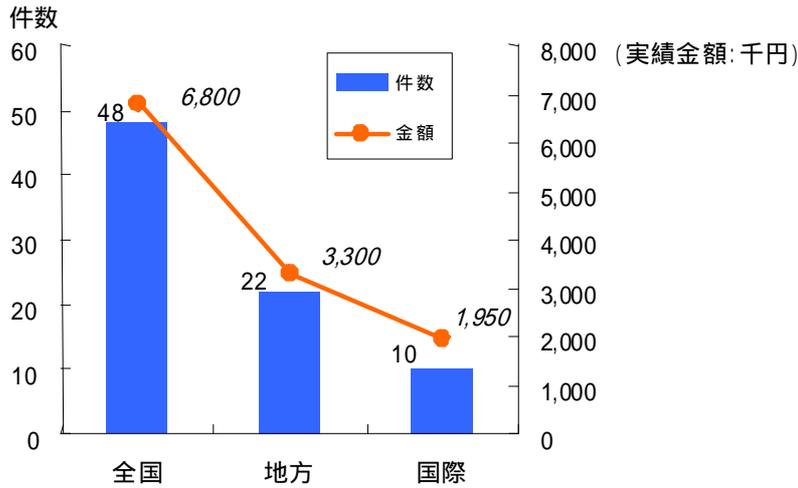
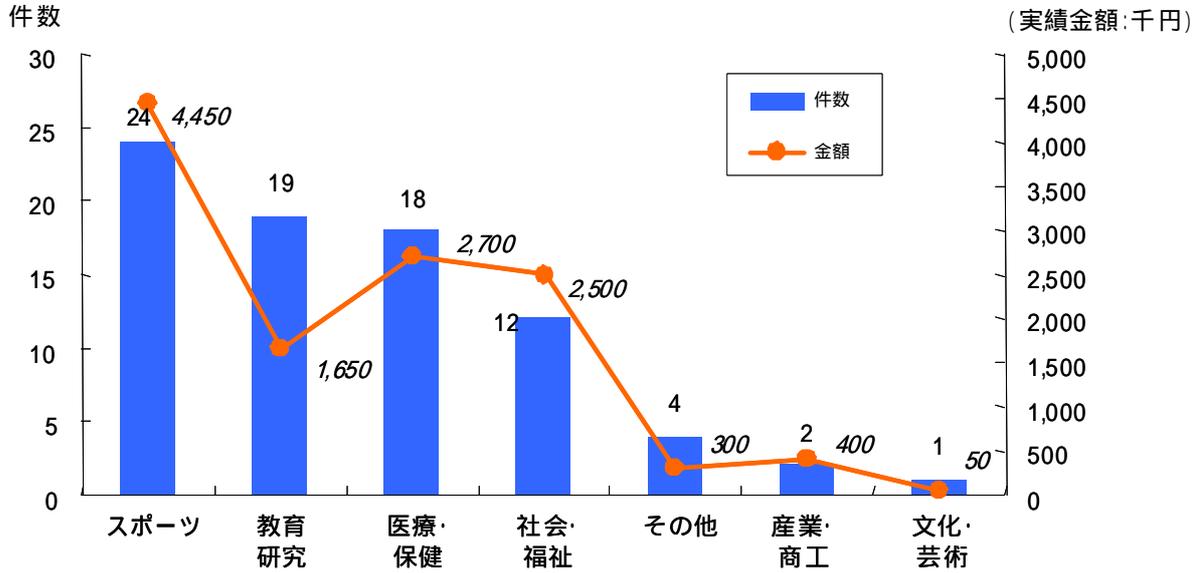
都市	開発事業名・施設名など	整備主体など	運営形態 事業スキーム	開業予定	整備の 方向	備考
京都府 京都市	国立京都国際会館	財務省・国土交通省・ 観光庁 国(財務省)が京都市 に委託し、(財)国立京 都国際会館に再委託	関係省庁として、財務 省・国土交通省・観光庁 が施設の拡充・整備促 進を提言 その他の具体案は未定	—	施設拡充・再 整備	平成24年度政 府への政策提案
大阪府 大阪市	インテックス大阪 (西側広場敷地) 2012年10月までの建設完 了	大阪市	民間事業者と事業用定 期借地契約 (2012年1月1日～ 2021年12月31日の10年 間) 咲洲地区のコンベンシ ョン機能の拡充に資する 建築物を建築し、イン テックス大阪との連携を 図る	—	施設拡充・再 整備	H23 インテ ックス大阪物件調 書、条件付一般 競争入札による 市有不動産の事 業用定期借地確 定契約に基づ く貸付実施要領 (大阪市港湾局)
福岡県 福岡市	コンベンションゾーン機能 強化施設	福岡市	—	—	施設拡充・再 整備	—
福岡県 久留米市	総合都市プラザ(仮称) 2011年度内の補正予算で 経費を予算化し、基本設計 に着手	久留米市	公共あるいは民間等の 主体の計画未定 財源は、合併特例債や 国の補助金活用を検討	—	新設	H23 (仮称) 久留米市総合都 市プラザ建設の 方向性に関する 報告書(久留米 市総合都市プラ ザ検討委員会)
熊本県 熊本市	大規模コンベンション施設 市、県、熊大による「くまも と都市戦略会議」にて正式 合意(2011年6月)	土地は民間所有 (民間事業者がバスターミ ナルや商業施設、ホテルな どの複合ビルを建設する敷 地) 熊本市は借地予定	民間による再開発事業 面積按分でコンベンシ ョン施設等公共部分を市 が負担 建物所有はしない方向 で検討中	—	新設	H23 くまも と都市戦略会議 コンベンション都 市づくり検討報 告書(熊本市ア クションチーム)
長崎県 長崎市	多機能型コンベンション施 設	長崎市	—	—	新設	H23 長崎市 コンベンション施 設調査検討委員 会提言書(長崎 市コンベンシ ョン施設調査検討 委員会)

図表 施設の開発状況 -4

都市	敷地面積	機能			周辺環境、立地、アクセスなど
		会議施設	多目的ホール	展示会場	
京都府 京都市	156,096㎡	【既存施設】 大会議場(段床固定席) 1,840席 ほか会議室	【既存施設】 アネックスホール 1,500㎡	【既存施設】 イベントホール 3,000㎡	緑豊かな宝が池公園に隣接 市内各ホテルとも至近 関西国際空港から京都駅まで特急で約75分 伊丹空港から京都駅までバスで約55分 京都駅から地下鉄で約20分
	【拡充面積】 7,054㎡	【拡充施設】 大型会議場や展示場として活用できる多目的ホール 約5,000人収容規模			-
大阪府 大阪市	128,287㎡	【既存施設】 会議施設1,899㎡ うち 国際会議ホール414㎡ ほか会議室	-	【既存施設】 1～6号館 展示場72,978㎡	ホテル、アミューズメント、ショッピングセンターなど、様々な施設が隣接 関西国際空港から中ふ頭駅まで電車約90分 伊丹空港から難波駅まで電車約70分 駅から徒歩5分 関西国際空港から隣接ホテルまでバス約50分
	【拡充面積】 貸付面積7,054㎡ 建蔽率60%、容積率200%	【拡充施設】 セミナーやレセプション等ができるコンベンション機能の拡充 敷地中心部の3,694㎡を使い建設			-
福岡県 福岡市	-	中央ふ頭地区のコンベンションゾーン機能強化のための新たな展示場等やホテル等 第 期展示場等 5,000㎡規模			福岡空港から車で15分 空港から博多駅まで地下鉄5分 博多駅からバス18分
福岡県 久留米市	8,000㎡	延べ面積約20,000㎡ ・メインホール劇場型1,600席 (演劇・舞踊・コンサート・大規模会議用) ・サブホール約300席		・展示室 (ギャラリー) 約400㎡	西鉄久留米駅周辺～JR久留米駅周辺の中心市街地を最適案として検討中 福岡空港からJR久留米駅まで電車で約40分 JR新幹線久留米駅東口から徒歩約20分以内(検討案から推定)
熊本県 熊本市	約28,000㎡	・会議室10室3,000㎡ ・小会議室20室 1,000㎡ ・国際会議室500㎡	・多目的ホール(展示可)3,000㎡		中心市街地の再開発地区(桜町・花畑周辺地区) 熊本空港からJR熊本駅までバス約50分 JR熊本駅から市電で約15分・車で約15分
長崎県 長崎市	長崎市内中心部	・サブコンベンションゾーン 会議室20室程度	・メインコンベンションゾーン 約6,000㎡ 2つの可動式多目的ホール		-

本市の開催補助金制度の現状及び他都市との比較

図表 本市の開催補助金額及び件数実績



図表 開催補助金・助成金の概要

都市	補助金や助成金等の制度内容	
	助成金額 (上限千円)	制度内容
新潟	10,500	<p><u>開催助成金(国際会議)</u> 国内会議の上限200万円 国際会議の上限350万円</p> <p><u>県の準備資金</u>(上限700万円)も併用可能 ・開催準備貸付金 200万円 ・伝統芸能アトラクション助成制度 上限20万円 ・エキスカンション助成制度 上限20万円</p>
北九州	10,000	<p>開催助成金制度 上限1,000万円</p> <p>・会議施設の割引(北九州国際会議場) 国際会議・九州規模以上の学会は室料20%減免</p> <p>・宿泊施設の割引 コンベンションレートを適用(10~45%割引)</p>
神戸	5,000	<p>国際会議等開催助成制度(開催内容により区別) 一般枠 上限200万円 特別枠 上限500万円</p> <p>・会議開催準備資金貸付制度(無利子) 国際会議 上限300万円 国内会議 上限200万円</p> <p>・(財)中内力コンベンション振興財団への補助金の要請 上限1,000万円</p> <p>・エキスカンション用貸切バスへの半額助成 (2台まで/神戸市内の観光施設を見学する際の移動利用に限る)</p>
札幌	3,000	<p><u>誘致促進事業費補助金</u> 上限300万円 (H22年度年間予算1,000万円)</p> <p>・開催資金貸付金は上限300万円 (平成22年度年間予算1,200万円)</p>
福岡	3,000	<p>開催助成金 国際会議 上限 300万円 国内会議 上限 100万円</p> <p>・開催準備貸付金 上限300万円(無利子)</p> <p>・会議施設の割引、宿泊施設の割引</p>

注 上記「助成金額」は、「制度内容」欄の の制度
あるいは の複数制度の合計額に該当

都市	補助金や助成金等の制度内容	
	助成金額 (上限千円)	制度内容
仙台	2,000	<p><u>コンベンション開催助成制度</u> (国際会議・国内会議助成) 国際学会会議助成 (参加者500人以下の国際学会会議) 限度額 80万円 国際会議・国内会議助成 限度額 200万円</p> <p>・コンベンション開催準備資金貸付(無利息) 貸付限度額 200万円</p> <p>・コンベンションシャトルバス補助金制度 会議規模、会場使用形態によって補助あり 上限 50万円</p>
浜松	2,000	<p>国際コンベンション助成金(上限200万円)</p> <p>・開催助成金 (アトラクションに浜松地域の伝統芸能または 芸術文化団体を利用することが要件) 宿泊助成金 上限50万円 アトラクション助成金 上限10万円</p>
名古屋	2,000	<p><u>国際会議開催助成金交付制度</u>(上限200万円)</p> <p>・開催準備資金の無利子貸付 国際 上限 500万円 国内 上限 200万円</p>
岡山	1,000	<p><u>開催事業補助金</u> (大会期間中の延べ宿泊者数に応じて 上限100万円まで)</p>
高松	200	<p><u>運営費助成制度</u> (国内学会・大会、企業コンベンション等) 下記項目を実施した場合 20万円 土産物販売店設置または土産物通販パンフレットの配布 賛助会員の開催関係事業者の内、3業種以上を利用</p> <p>・宿泊助成金(賛助会員施設への宿泊) 国際会議 上限 500万円 国内会議(全国規模) 上限 200万円 国内会議(その他) 上限 100万円</p> <p>・エキスカンション助成金 バスまたはチャーター船の賃借料金 上限30万円</p>
大阪	-	問合せに応じて回答
広島	-	<p>・コンベンション開催準備資金貸付 国際会議 上限 300万円 国内会議 上限 200万円</p>